

事業のご報告



2023年11月

代表取締役社長 **佐藤 利行**

社 訓

和して向上 日々感謝

経営理念

- 一、地域社会の生活文化向上に貢献する
- 一、従業員の幸せづくり人づくりをする
- 一、お取引先様との共存共栄をはかる
- 一、成長発展のため利益を確保する

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに「第66期第2四半期(中間期)に関するご報告」をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に伴う活動制限が緩和され、徐々に経済活動が正常化に向かう一方、ウクライナ情勢の長期化、資源価格や原材料価格の高騰及び円安による物価上昇等、先行きに不透明感を残す状況で推移しました。

小売業界を取り巻く環境につきましては、輸入物価の高騰等によるインフレを背景に、日常の買物での生活防衛意識はさらに強まり、低価格志向が続きました。なお、スーパーマーケット業界では、原材料の高騰等による商品価格の上昇を背景に、既存店の売上高前年比は回復基調となりましたが、電気代及び人件費等の高騰からコスト増加の傾向が見られました。

このような状況の中で当社は、次の取り組みを行いました。

- ①商品面 重点販売商品の育成
プライベートブランド商品のシェアアップ
岡山県立大学との共同開発による「栄養バランス弁当」第11弾発売
- ②販売促進面 生活防衛企画及び自社会員カード(ハロカ)のポイント優遇施策
- ③店舗運営面 全店24時間営業を継続
既存店3店舗の大改装による店舗の魅力アップ
自動発注システム拡大による業務改善
- ④店舗開発面 2店舗の新規出店
- ⑤社会貢献面 各自治体、フードバンク事業関連団体及び企業と連携した食品ロス削減
自社エコセンターによる資源の再利用
店頭回収したエコキャップの収益寄付
プライベートブランド商品の一部収益による環境保全活動
「第10回ハローズカップ瀬戸内少年少女サッカー大会」の開催
「第7回夏休み親子食育体験工場見学」の開催
- ⑥組織面 全従業員を対象に賃金ベースアップ実施
社長室及び経営企画室を統合し、総合企画室を新設
- ⑦物流面 香川県坂出市に坂出ロジスティクスセンター新設
兵庫県姫路市に兵庫低温センター開設

なお、その他の取り組みにつきましては当社ウェブサイトに掲載しております「ハローズサステナビリティレポート」にまとめております。

以上の結果、商品原価及びエネルギーコストの上昇はあったものの、当第2四半期累計期間の営業収益は954億88百万円(前年同期比12.1%増)、営業利益は50億43百万円(前年同期比16.5%増)、経常利益は50億39百万円(前年同期比16.1%増)、四半期純利益は34億37百万円(前年同期比16.3%増)となりました。営業収益は、売上高と営業収入の合計であります。

○配当金の推移



また、当社は商品小売事業の単一セグメントであるため、セグメント別の業績は記載しておりません。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

業績概要

営業収益

売上高は、前年同四半期に比べ101億73百万円増加し、927億80百万円(前年同期比12.3%増)となり、営業収入は、前年同四半期に比べ98百万円増加し、27億7百万円(前年同期比3.8%増)となりました。

以上の結果、営業収益は、前年同四半期に比べ102億71百万円増加し、954億88百万円(前年同期比12.1%増)となりました。

この主な要因は、前事業年度及び当事業年度開店店舗の増収と、既存店舗の売上・客数の増加によるものであります。なお、既存店舗の売上高は、前年同期比108.0%、既存店舗の客数は、前年同期比105.1%となりました。

営業利益

営業利益は、前年同四半期に比べ7億13百万円増加し、50億43百万円(前年同期比16.5%増)となりました。

この主な要因は、売上高の増加に伴う営業総利益高の増加によるものであります。

経常利益

経常利益は、前年同四半期に比べ7億円増加し、50億39百万円(前年同期比16.1%増)となりました。売上高に対する経常利益の比率は、前年同四半期に比べ0.18ポイント増加し、5.43%となりました。

四半期純利益

税引前四半期純利益につきましては、前年同四半期に比べ7億29百万円増加し、50億63百万円(前年同期比16.8%増)となり、法人税等負担額は前年同四半期に比べ2億47百万円増加し、16億25百万円(前年同期比18.0%増)となりました。その結果、当第2四半期における四半期純利益は前年同四半期に比べ4億81百万円増加し、34億37百万円(前年同期比16.3%増)となりました。

通期の見通し

通期の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症による影響は残るなか、物価の上昇等により、消費マインドの冷え込み懸念など、生活防衛意識による慎重な購買活動及び低価格志向が続くものと見込まれます。加えて、人口の減少、年齢構成及びライフスタイルの変化などが続き、これらへの対応及びオーバーストアなどの競争環境激化への対応が迫られております。

このような環境の中、変化・競争へ柔軟に対応しつつ、新規出店及び既存店の改装を積極的にを行い、お客様満足度の高い店舗により商勢圏内での優位性確立を目指してまいります。

以上により、次期の業績の見通しは、営業収益1,829億77百万円(前期比5.1%増)、営業利益91億70百万円(前期比1.3%増)、経常利益91億50百万円(前期比0.1%増)、当期純利益64億80百万円(前期比4.5%増)を見込んでおります。

営業収益

(百万円)



(注)「営業収益」は、「売上高」と不動産賃貸収入等の「営業収入」を総称したものです。

営業利益

(百万円)



経常利益

(百万円)



四半期(当期)純利益

(百万円)



(注)「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第65期の期首から適用しており、第65期以降に係る主要な経営指標等については、当該会計基準等を適用した後の指標等となっております。

長期ビジョン

瀬戸内商勢圏180店舗3000億円構想

瀬戸内沿岸部に設定した商勢圏内(中国・四国・兵庫)に、180店の店舗展開を行い営業収益3000億円を目指しております。

この長期ビジョンを実現させるために、地域になくてはならないお店「地域一番お客様貢献店づくり」と活気ある従業員で溢れる「元気が出る会社づくり」、ハローズの成長の原動力となる「生産性の高い会社づくり」に取り組んでいます。

中期経営計画「2125計画」

2125計画とは、2025年度までに120店舗体制で営業収益2000億円を達成する計画です。



中期経営計画

2125計画

長期ビジョン

瀬戸内商勢圏180店舗
3000億円構想

2125計画とは？

2025年度迄に
120店舗体制で
2000億円を達成！



詳細は左記の
ウェブサイトより
ご確認ください。

<https://www.halows.com/ir/vision/>

ハローズのビジネスモデル

ハローズでは、お客様のニーズに3つのビジネスモデルでお応えします。①全店365日24時間営業を実施、②600坪店舗による豊富な品揃えとNSCによる店揃え、③製造・物流・販売を自社で一括管理することで「より良い商品をより安く」を実現し、地域の皆様にとってなくてはならないお店作りに努めてまいります。

ビジネスモデルの概要

顧客ニーズ	ハローズ
いつでも買物ができる 24時間営業	ビジネスモデル 1 24時間オペレーション 店舗運営+物流+情報の各システム
365日食生活の提案 豊富な店揃え	ビジネスモデル 2 600坪型店舗のNSC 業態の良さ+Pプライス+ショートタイムS
より良い商品をお値打ち価格で	ビジネスモデル 3 製造・物流・販売の一括管理 SCM(サプライチェーンマネジメント)

NSC：近隣購買型ショッピングセンター Pプライス：ポピュラープライス ショートタイムS：ショートタイムショッピング

ロジスティクス体制の整備



お客様に安全・安心・安価な商品を安定的に供給すること、生産・製造から消費までの全体最適物流を構築することを目的として、2023年3月香川県坂出市に「坂出ロジスティクスセンター」を新設、2023年6月兵庫県姫路市に「兵庫低温センター」を開設しました。

長期ビジョン実現に向け、早島物流センターを中心としたロジスティクス体制の整備を進めてまいります。

サステナビリティへの取り組み



ハローズが取り組むべきマテリアリティ 重要課題

サステナビリティへの取り組みを重要な経営課題と捉え、「食を通じた経済」「人財活躍」「社会貢献」「環境保全」の4つの領域を中心に活動を進めております。

なかでも気候変動問題は特に重要課題と認識し、リスク・機会の把握・分析、適切なリスクマネジメントにより事業戦略に反映させるとともに、適切な情報開示に努め持続的な成長を目指してまいります。



詳細は左記のウェブサイトよりご確認ください。

気候変動対応 戦略

将来の気候変動に対するリスクや機会を分析し、当社へ与える財務の影響について特定を行いました。特定したリスクや機会、及び対応策については、定期的な見直しを行うことで、機動的に対応してまいります。

1 シナリオ分析の検討ステップ

気候変動に対するリスクや機会の特定にあたっては、以下のステップでシナリオ分析を行い、財務への影響を評価致しました。

STEP 1

分析対象範囲・シナリオの特定

分析対象の企業と事業、シナリオ及び分析の時間軸について特定。

STEP 2

リスク項目の列挙

気候変動により生じると想定されるリスクと機会を分析。

STEP 3

事業インパクトの評価

リスクと機会について、財務への影響を考慮し大・中・小で評価。

2 リスクと機会に対する対策

CO₂排出量の把握

CO₂排出量を継続的に把握し事業活動が与える環境への負荷を認識し、取り組みに反映することで負荷の軽減に努めます。

CO₂排出量実績(算定対象会社ハローズ)

(単位:t-CO₂)

	2021年度
Scope1	13,663
Scope2	78,035
Scope1+Scope2	91,698

※CO₂の排出量の算定には、地球温暖化対策推進法に基づく排出係数を使用。

CO₂排出量削減目標の設定

2030年までに店舗単位でCO₂排出量を30%削減(外部からの再エネ調達除く、2021年度比)*新規店舗については2021年時点の既存店舗の排出量をベンチマークとし、ベンチマークから50%削減された状態で出店することを目指します。

取り組みの内容

CO₂排出量削減目標を達成するため、以下のような取り組みを行っております。

- 再生可能エネルギーの導入
- 冷媒設備の見直し
- 高効率設備の導入
- プラスチック製品の削減
- 食品廃棄率の削減

第66期上期の出店と店舗改装状況



第66期上期は既存商勢圏のドミナント化を進めました。600坪型24時間営業の2店舗の出店により、店舗数は広島県32店舗、岡山県27店舗、香川県14店舗、愛媛県9店舗、徳島県9店舗及び兵庫県13店舗の合計104店舗となりました。

また、既存店3店舗を、「地域密着及び簡便性商品等の充実を目的とした品揃え・レイアウト変更」と「省エネ対応をふまえた店内設備の改修工事」等の改装を行いました。

新規開店店舗

ハローズ野里店^{のざとてん}

(兵庫県姫路市)



2023年
4月6日
オープン

ハローズ東予店^{とうよてん}

(愛媛県西条市)



2023年
6月24日
オープン

改装店舗

ハローズ丸亀中府店^{まるがめなかぶてん} (香川県丸亀市)



2023年3月18日リニューアルオープン

ハローズ水香店^{みのみてん} (広島県福山市)



2023年5月19日リニューアルオープン

ハローズ十日市店^{とうかいちてん} (岡山県岡山市)



2023年7月15日リニューアルオープン

ハローズは、600坪型の標準化された店舗を積極的に出店しています。また計画的に改装を行うことで、店舗年齢を一定に抑え、お客様のニーズに応じていきます。

600坪型標準店舗

81.7%

平均店舗年齢

6.8歳

(注)2023年8月末時点

財務諸表



■ 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	第65期第2四半期末 2022年8月31日現在	第66期第2四半期末 2023年8月31日現在	第65期 2023年2月28日現在
資産の部			
流動資産	21,670	26,132	23,747
現金及び預金	15,150	18,117	16,705
その他	6,525	8,022	7,048
貸倒引当金	△ 4	△ 6	△ 6
固定資産	71,282	76,648	75,400
有形固定資産	59,930	64,945	63,891
無形固定資産	461	704	539
投資その他の資産	10,890	10,999	10,969
資産合計	92,953	102,781	99,148
負債の部			
流動負債	23,946	25,524	22,886
買掛金	10,578	12,296	9,485
一年内返済予定の長期借入金	3,288	4,114	4,153
リース債務	487	444	473
未払金	2,645	1,334	1,491
未払費用	1,555	1,829	1,407
未払法人税等	1,532	1,783	1,764
その他	3,858	3,721	4,111
固定負債	17,046	19,454	21,454
長期借入金	9,751	12,001	14,057
リース債務	765	695	754
退職給付引当金	773	826	805
資産除去債務	1,544	1,609	1,574
預り建設協力金	972	937	938
長期預り敷金保証金	2,058	2,127	2,101
長期前受収益	891	975	934
その他	288	281	288
負債合計	40,993	44,978	44,341
純資産の部			
株主資本	51,823	57,609	54,641
資本金	5,430	5,430	5,430
資本剰余金	5,383	5,383	5,383
利益剰余金	41,111	46,897	43,930
自己株式	△ 102	△ 102	△ 102
評価・換算差額等	0	0	0
その他有価証券評価差額金	0	0	0
新株予約権	136	193	164
純資産合計	51,960	57,803	54,806
負債純資産合計	92,953	102,781	99,148

(注)各諸表の記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

■ 四半期損益計算書

(単位:百万円)

	第65期第2四半期 累計期間 2022年3月1日から 2022年8月31日まで	第66期第2四半期 累計期間 2023年3月1日から 2023年8月31日まで	第65期 2022年3月1日から 2023年2月28日まで
売上高	82,607	92,780	168,819
売上原価	61,909	69,065	126,106
売上総利益	20,697	23,715	42,713
営業収入	2,609	2,707	5,287
営業総利益	23,307	26,423	48,001
販売費及び一般管理費	18,976	21,379	38,948
営業利益	4,330	5,043	9,052
営業外収益	58	68	200
営業外費用	49	73	111
経常利益	4,338	5,039	9,141
特別利益	0	25	3
特別損失	5	1	12
税引前四半期(当期)純利益	4,333	5,063	9,131
法人税等	1,378	1,625	2,929
四半期(当期)純利益	2,955	3,437	6,201

■ 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	第65期第2四半期 累計期間 2022年3月1日から 2022年8月31日まで	第66期第2四半期 累計期間 2023年3月1日から 2023年8月31日まで	第65期 2022年3月1日から 2023年2月28日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	6,271	7,572	10,619
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 4,378	△ 3,418	△ 11,519
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 400	△ 2,826	4,075
現金及び現金同等物 に係る換算差額	—	—	—
現金及び現金同等物 の増減額(△減少額)	1,492	1,327	3,174
現金及び現金同等物 の期首残高	14,663	17,837	14,663
現金及び現金同等物 の四半期末(期末)残高	16,156	19,165	17,837

会社情報

会社概要 (2023年8月31日現在)

会社設立 1958年10月14日
会社名 株式会社ハローズ
資本金 54億3,063万円
本社 広島県福山市南蔵王町六丁目26番7号
(同所は登記上の本店所在地で実際の業務は下記で行っております。)
本部 岡山県都窪郡早島町早島3270番地1
電話番号:086-483-1011(代表)
従業員数 1,337名
事業内容 食品スーパーマーケット業(食料品、日用雑貨品等の販売)
店舗数 104店舗
(広島県32店舗、岡山県27店舗、香川県14店舗、愛媛県9店舗、徳島県9店舗、兵庫県13店舗)

株主メモ

事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会 毎年5月
剰余金の配当基準日 中間 毎年8月末日
期末 毎年2月末日
株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話 0120-094-777(通話料無料)

○特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行(口座管理機関)の上記電話及びインターネットでも24時間承っております。
<https://www.tr.mufig.jp/daikou/>

○株主様の住所変更等の各種お手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。

上場金融商品取引所 東京証券取引所プライム市場

単元株式数 100株

公告掲載方法 電子公告

公告掲載URL <https://www.halows.com/>

○やむを得ない事由により、電子公告が出来ない場合は、日本経済新聞に公告いたします。

役員 (2023年8月31日現在)

代表取締役社長	佐藤利行
取締役副社長	佐藤太志
専務取締役	花岡秀典
専務取締役	高橋正名
常務取締役	末光憲司
取締役	小塩登美子
取締役	砂田健二
取締役	佐藤新三
取締役	大原崇典
取締役(社外)	藤井義則
取締役(社外)	池田千明
常勤監査等委員	小田俊二
常勤監査等委員(社外)	尾崎和正
監査等委員(社外)	岡本均子
監査等委員(社外)	藤原恵子

毎週土曜日更新中!!

YouTube ハローズチャンネル



上記の二次元コードを読み取って、ご覧ください。



ハローズ ホームページのご案内 <https://www.halows.com/>
ハローズ財団 ホームページのご案内 <http://www.halowszaidan.or.jp/>

